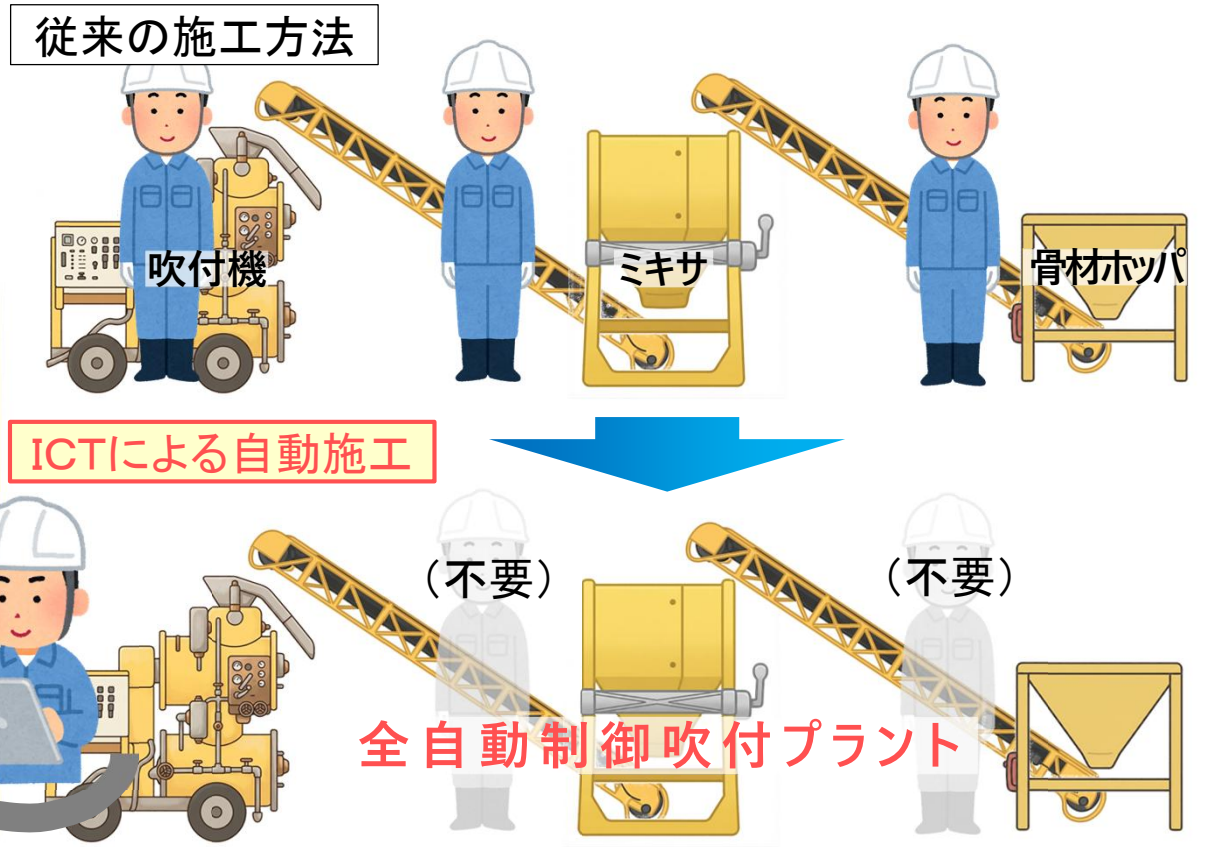
技術名	全自動吹付プラントによる吹付作業の省人化		
工事名	鳥海ダム本体建設（第１期）工事	受注者名	西松・奥村・フジタ特定建設工事共同企業体

（技術イメージ）





従来の吹付作業では、全ての機械（吹付機・ミキサ・骨材ホッパ）が手動操作のため、２～３名の熟練プラント人員が必要でしたが、本工事では、省人化・省力化・安全性向上を目的に全自動制御吹付プラントシステムを採用しています。全ての機械が自動制御されているため、プラント人員が１名で施工でき、非熟練者でも運用が可能です。

全自動吹付プラントによる吹付作業の省人化

国土交通省東北地方整備局
鳥海ダム工事事務所



- プラント要員の省人化
  従来施工の場合：3人
  ⇒全自動吹付の場合：1人（2人減）
- 全ての機械（吹付機、ミキサ、ホッパ）を自動化
- 各材料の記録とデータ出力が可能
- 2本ノズル施工が可能。

プラント人員が1名で施工が可能（骨材入れ兼、全体管理）









タブレットで材料の計量～計量器の記録保存まで一人でプラント稼働・データ処理・可能